

この度は、「薬剤師国家試験対策参考書[改訂第 11 版]⑥薬剤」をご購入いただき、誠に有難うございます。
 本書について、以下のとおり補足及び訂正させていただきます。
 ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒宜しくお願い申し上げます。

薬学ゼミナル編集 青本[改訂第 11 版]⑥薬剤 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P71 表 ②アルキル側鎖の酸化	<p>ω-酸化</p> <p>ω-カルボン酸 (ω炭素が水酸化されると一級アルコールとなり、非ミクロソーム系のアルコール脱水素酵素によりカルボン酸にまで酸化される)</p> <p>ω-1酸化</p> <p>ω-1-アルコール</p> <p>ペンタバルビタール</p>	<p>ω-酸化</p> <p>ω-カルボン酸 (ω炭素が水酸化されると一級アルコールとなり、非ミクロソーム系のアルコール脱水素酵素によりカルボン酸にまで酸化される)</p> <p>ω-1酸化</p> <p>ω-1-アルコール</p> <p>ペンタバルビタール</p>
P169 3 血漿タンパク結合の飽和 2 行目	……投与量に対する AUC の比 (AUC/D) や、全身クリアランス CL_{tot} が増大し消失半減期 $t_{1/2}$ は減少する。	…… <u>全身クリアランス CL_{tot} が増大し</u> 、投与量に対する AUC の比 (AUC/D) や消失半減期 $t_{1/2}$ は減少する。
P395 COLUMN 表 「有効成分」の 3 行目	アルプロスタジルアルファデクス	アルプロスタジルアルファデクス

※本書記載の参照頁“→「第〇章 〇.〇.〇 ……」p.〇参照”は、該当の内容が記載されている〇.〇.〇が始まる頁を示しております。

下表は、第十八改正日本薬局方(令和 3 年 6 月告示)に伴う追補となります。

	訂正前	訂正後			
P339 表 通則 1 局方の名称	……第十七改正日本薬局方と称し、その略名は「日局十七」、「日局 17」、「JPXVII」又は「JP17」とする	…… <u>第十八改正日本薬局方</u> と称し、その略名は「日局十八」、「日局 18」、「JPXVIII」又は「JP18」とする			
P339 表 通則 2 局方の英名	……Seventeenth Edition……	…… <u>Eighteenth Edition</u> ……			
P342 表 通則 34 追加 ※以降 P343 通則 48 ま で番号ずらす	——	<table border="1"> <tr> <td>34</td> <td>元素不純物</td> <td>日本薬局法の製剤は、原則として一般試験法の元素不純物に係る規定に従って適切に管理を行う。また、製剤、原薬及び添加剤などにおいて、当該管理を行った場合には、医薬品各条などで規定された重金属、ヒ素など元素不純物の管理は要しない。</td> </tr> </table>	34	元素不純物	日本薬局法の製剤は、原則として一般試験法の元素不純物に係る規定に従って適切に管理を行う。また、製剤、原薬及び添加剤などにおいて、当該管理を行った場合には、医薬品各条などで規定された重金属、ヒ素など元素不純物の管理は要しない。
34	元素不純物	日本薬局法の製剤は、原則として一般試験法の元素不純物に係る規定に従って適切に管理を行う。また、製剤、原薬及び添加剤などにおいて、当該管理を行った場合には、医薬品各条などで規定された重金属、ヒ素など元素不純物の管理は要しない。			

P344 メモ欄	*2 通則 39 *9 通則 45 *10 通則 43 *14 通則 42	*2 通則 <u>40</u> *9 通則 <u>46</u> *10 通則 <u>44</u> *14 通則 <u>43</u>
P372 メモ欄	⇒日本薬局方通則 40……	⇒日本薬局方通則 <u>41</u> ……

薬学ゼミナール編集 青問[改訂第 11 版]⑥薬剤 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P33 問 21 解説 1, 2	1 ……正常値(140mg/mL 未満)の…… 2 ……正常値(40mg/mL 以上)の……	1 ……正常値(140mg/dL 未満)の…… 2 ……正常値(40mg/dL 以上)の……
P184 問 35 3 行目	……消化管粘膜透過率を 100%としたとき、……	……消化管粘膜透過率は <u>100%であり、消化管壁での代謝はないものとしたとき、</u> ……
P211 問 58 解説 維持量 D の計算式	……×60 kg×8 h……	……×60 kg× <u>15 μg/mL</u> ×8 h……
P267 問 111 解説 2 行目	……≒0.065 mg/ <u>mL</u> ……	……≒0.065 mg/L……
P351 問 39 解説	$\int_0^A \frac{dC}{(C_s - C)} = \int_0^A kS dt = kS \int_0^t dt$ $-\ln(C_s - C) = kSt + B$ 積分定数 B は初期条件 $t=0$ のとき $C=0$ より $A = -\ln C_s$	$\int \frac{dC}{(C_s - C)} = \int kS dt$ $-\ln(C_s - C) = kSt + B$ 積分定数 B は初期条件 $t=0$ のとき $C=0$ より $B = -\ln C_s$
P361 問 280 1 行目	……点服方法……	…… <u>点眼</u> 方法……